

文化環境学卒業論文題目

2020 年度

環境によって変容する〈物〉に対するイメージの構造

雑誌『アングル』にみる手描き地図の文化環境学的考察

東池袋のオタク向け店舗集積と利用者意識をからみた東池袋のアニメ・漫画文化の検討

2019 年度

地域社会における銭湯の社会的役割－銭湯の内側の視点から

ランドスケープ価値としての夜景に関する文化環境学的考察

「周辺」から「ちょこまか」へ－三浦半島黒潮域を中心とした磯付き魚介類の主体的・能動的利用

水産物をブランド化することの意義－横浜ヤンキーワカメに見るブランド水産物の流通・発信の可能性

2018 年度

地域猫活動の現状と在るべき姿

新潟県の郷土料理の現状と次世代へ継承するための取り組み

レオンの「バル文化」に関する地理学的研究（修士論文）

2017 年度

応援団の文化

台湾における朝食の外食文化の実態とその要因

女性の就業と育児と保育所利用－横浜市西区3つ保育所を例に

2016 年度

「こすれ」による/としての都市－間主観的都市現象への考察－

現代の女性用トイレ－女性の行動及び場所性についての考察－

大学キャンパスと「場所」の力－立教大学池袋キャンパスの「四丁」を事例として－

瀬戸内国際芸術祭による地域活性化の現状と課題

2015 年度

彫り物という大義的文化－日本と他国との捉え方の違いと歴史的背景

2014 年度

研究休暇でなし

2013 年度

日本人にとってのペットとしての犬の存在意義

クラゲと人間の共生－有効利用という視点から

旧宿場町のまちづくりの構造－千住宿を中心としてその地域性をみる

練馬区における都市農業の現状と課題

オリンピックによる都市の形成－2020年東京オリンピック開催に向けた歴史地理的研究

ラオス・ルアンパバーンにおける観光化の現状
内藤新宿の変遷－現在の新宿に与えた影響

2012 年度

2011 年度

高知県柏島における漁業とダイビング業の対立－NPO の活動を踏まえながら
入浴の文化史－入浴文化の盛衰とヨーロッパでの風呂の受容と変化

2010 年度

イクメンの実態－育児休業から考える男性の子育て意識と社会～
郊外住宅地にみる現代家族－アニメ『クレヨンしんちゃん』を題材として
食育を通じて考える食－教育機関、家庭、地域の連携を目指して
世界遺産と観光－日本の社寺を事例として
都市周辺における農産物生産と販売形態の実態と可能性－安全・安心・おいしいを求めて

2009 年度

ハワイアンレゲエはハワイにおいてメインストリームであるのか
都市景観と芸術－現代の東京における電線の意義
文化の変容と受容－日本とロシアにおけるバレエのあり方を事例に
市民団体主導によるまちの美観の創出・保全活動－鎌倉市を事例に
日本における韓流の現状と分析
都市農業における地域ブランドの価値－神奈川県鎌倉市の「鎌倉野菜」を事例として
「楽しみ」でつながる流域ネットワーク－親水河川の流域コミュニティーを一事例に
中野ブロードウェイにおける外国人観光客増加の内的要因
立教大学におけるキャンパス言葉－第二外国語の省略形を中心に